

～創業者インタビュー～

御縁を単なる社交辞令にしない、圧倒的な行動力と営業力!!

(株)ラボックス 代表取締役 内田 良氏 (コンクリート診断士)



20歳の頃、たまたまコンクリート設計会社の社長と出会ってこの世界に飛び込んだ
佐野(石塚町)出身です。20歳の頃、前職の社長と出会う機会があり、その場で佐野市内のコンクリート設計管理会社に採用が決まりました。コンクリートプラントの品質管理(工場の責任者・ISO等各種認証資格)を担当していました。コンクリートも人間と同じで時が経ち環境によって病気になる(剥離・ひび割れなど)。コンクリートの状態を診断し、処方(提案)します。

まずは今(前職)の仕事継続しようと考え、20年たった独立した
コンクリートや工場に関する仕事は想定していませんでした。ただ、昔から独立志向はありました。全く別業種業態への転職も考えたこともありませんが、まずは今(前職)の仕事継続しようと考え、20年たった独立しました。昔の工場は今と異なり「見て覚えろ」の世界でしたが、資格の取得には力を入れました。資格取得しながら業界紙などに目を通すと、こういう商売(コンクリート診断)の需要度が高くなっていることが分かりました。施工元の会社が実施する試験でなく、第三者機関が診断して客観評価が求められることも。コンクリート診断士設計士は栃木県内でも数人しかいません。資格者が不足しています。



新参者でも仲間に入れてくれる土壌が佐野にはある
縁があり、現在の地に社屋を新築しました。幹線通り沿いですが、一般向けの事務所オフィスでないのでもっと奥でも(分かりにくくても)よかったですかと思えます。佐野は高速のインターもあり、都内など関東近郊へのアクセスが良い。事業を営む上で佐野の魅力はアクセスの良さに加え、市役所の職員がいい人ばかり(笑)。新参者でも仲間に入れてくれる土壌はあると思います。佐野で創業して良かったと思います。



商工会議所の創業塾も受講した
独立を考え始めて2年間はベイス固めを行いました。建築関係の集まりに顔を出したり、会議所の創業塾を受講したり(注:平成29年度受講)。様々な事業シュミレーションを組んでみました。しかし、あまりにも分かりにくくなってしまった(笑)。創業の準備期間は、最初は出来る範囲でいいことを考えていく。いざ創業すると最初思い描いたことと異なることはわりだから、何が起きてもいいようにシュミレーションしておくことです。

最初の2年間は仕事があまりなかった
最初の2年間は大変でした。思いのほか、仕事が無い。前職時代の会社の前職の肩書が無くなるので付き合いがかわることを実感しました。これもやってみると多分、と言われることも多かった。下請けの業者さんを探すと断られることが多い。業者からすれば代金を払ってもらえるのかどうか不安だったのでしよう。

3年目から軌道に乗り出した
3年目から軌道に乗り出すと一人で回らなくなってきました。人材は定期でなくいつでも採用しています。1人前になるには1年間は掛かります。ただし、資格取得はもっと掛かる。資格が必要な業務とそうでない業務があるからです。人員が不足していることによる機会ロスも多く、先手を打って採用するようにしています。

外に出ること、人と話すことが好き
お客様が喜んでくれたり、急な困りごとへの対応に感謝された時など、創業して嬉しく感じることでですね。周りからは「大丈夫だろう」「自由だね」と言われることもありますが、常にプレッシャーはありますが、今でも月に1度は会社がつぶれる夢を見てしまいます。外に出ること、営業活動が好きで、人と話すことも好きです。社交辞令のような場合でも、後日に本当に会いに行きます。要は、仕事が好きなのでしよう。天職であるかもしれないですね。社名の「ラボックス」は、試験所を意味する「ラボ」と様々なやりたいことを一つの箱(ボックス)に、という意味を込めた造語です。

★創業希望者の皆さまへメッセージ
前しか見ず、前向きに何でも考えて進んでいく。一方で、お金(売上減少や資金繰り)が枯渇した時のことなども考えておく。とりあえず始めたら、やるしかないのですから!

1日10件は飛び込み営業した
建築関係や土木事務所を1日10件は飛び込み営業しました。パンフレット中心に営業先に配り、置いて帰ることも。とにかく営業だけはしておかねばならない。私はとにかく外に出て、人に会い話すことが好きなので苦になりません。前職の知り合いにメールしたり、終わった現場に挨拶に行くなど、縁を繋げていきまし。運転資金が厳しくなりかけた時、半年前の営業先から声を掛けてもらえたり。神の一声でした。

創業して5年になりました
現在約10名の従業員がいます。「社長、営業しすぎ」と社員から言われることも(笑)。人材の育成と確保が何より重要で、課題でもある世界(業種業態)です。ちなみに、コロナは業績にほとんど関係ありませんでした。検査や試験には手動作業ではどうしてもエラーが多くなり。極力試験に手を加えないようにしています。人が、人材を確保しないと試験の精度向上には無人化です。人材の確保は不可欠です。



DATA
平成30年10月創業
住所 佐野市浅沼町45012
電話番号 028312518398